

教育ひので

平成30年3月1日発行
第136回

発行 日の出町教育委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
年4回発行(6. 9. 12. 3月)
電話 042-597-0511



青少年健全育成会事業

「親子餅つき・昔あそび大会」

日の出町やまびこホールで1月28日(日)に開催され83名の親子が参加しました。

最近では家庭であまり行われなくなった「餅つき」を子ども達が体験しました。

当日は雪が残る寒い日でしたが「竹馬」や「ベーゴマ」「めんこ」などの懐かしい遊びを、親子で元気に楽しんでいました。



学校 スナック



大久野小学校



二月八日(木)に、音楽朝会を行いました。音楽朝会は、学期に一回、全校で集まって、音楽的な活動に取り組んでいます。今回は、「みんなであつなごう日本の歌メドレー」をテーマに、各学年が音楽で学習する唱歌を発表しました。各学年とも、音楽の授業での練習の成果を發揮して、発表することができました。会の最後には、「ふるさと」の三番を、全校で合唱しました。六年生は小学校の音楽の学習を振り返るよい機会になったようです。また、下の学年にとつては、上級生の歌声を聞き、目



標を明確にするとてもよい集会となりました。

平井小学校

1月23日(土)北京・ロンドンオリンピック女子体操日本代表の鶴見虹子さんをお迎えして「こころのチャレンジプロジェクト」が開催されました。鶴見さんのお話の中で、「一番になるために一番たくさん練習する」「小学生の頃から掃除をするところがをしないと、玄関とトイレの掃除を続けた」「目標を紙に書く 10年先までとか、1月は 2月はと何をやるか決める」など心に残る言葉をたくさんいただきました。また、スポーツ体験のコーナーでは、素晴らしい演技を披露し、子供との

マツト運動では的確なワンポイントアドバイスをしていたいただき。その後の保護者の方々との懇談会では、親との関係で「○○をやりなさい」と言われるより「一緒にやる 一緒にがんばる」ということが多かった。という話がありました。お忙しい中、参加していただいた



皆様、ありがとうございました。



平井中学校

1年志賀高原スキー移動教室

今年度より菅平高原から志賀高原のスキー場に場所を変更しました。志賀高原は2000m級のスキー場なので、パウダースノーの雪質が楽しめました。雪だるまを作成するのに雪が固まらないため、水をかけながら作業しないとできませんでした。スキー移動教室の二日前に東京でも大雪となり、前日には町内全部休校。また、志賀高原から25km離れた草津白根山が噴火し草津スキー場は閉鎖。さらに、長野県全域で大寒波となり、雪

国の厳しさを思い知らされるスキー教室でした。二日目午後の曇り以外は全て雪となりましたが、生徒たちは、宿舎のバイキングの食事をたくさん食べ、元気に雪の中でスキーを堪能しました。



大久野中学校

2年スキー移動教室

1月28日(日)～30日(火)

1年スキー移動教室

2月1日(木)～3日(土)

スキー移動教室は移行措置のため、1年生・2年生共に今年度に同時実施となりました。スキー技術の習得だけでなく、集団生活の向上を大きなテーマに両学年とも菅平高原スキー場にて2泊3日の行程を無事終えることができました。2年



生、1年生共に天候に恵まれ、事故なく怪我なく、実習リタイアの生徒は0名と、最後まで元気に過ごすことができました。10分前行動を心掛けた結果、予定より早くスムーズに3日間過ごすことができました。宿泊行事は、社会性を身に付ける絶好の機会であり、帰校後は一回り成長が感じられた移動教室でした。

道徳授業地区公開講座

1月13日(土)

今年度の「道徳授業地区公開講座」は、「お互いを尊重し、思いやりある行動を自ら進んでできる生徒を育てる」をテーマに、多数のご来賓・保護者・地域の方々と共に実施されました。大久野中学校では、新学習指導要領の「特別の教科 道徳」を先行実施し、すでに実際の授業や研修会にて道徳授業の研究を行っています。当日は②校時に全学

級の道徳授業公開、③④校時に全校対象の講演会、意見交換会と続きました。本年度は講師として、甲ノ原中学校の上島尚久校長先生をお招きし、「少年A」教員の姿勢を学ぶ」をテーマに講演いただきました。長年の教員生活の中で忘れられない少年Aとの出会いから卒業までを、ドラマチックに語っていただき、1時間の講演内容はとても充実しており、様々な道徳的価値観について考えるきっかけとなりました。



本宿小学校

6年生は、2月6日(火)に平井中学校で「授業体験」と「校内巡り・部活動見学」をしてきました。これは、児童が中学校の様子や雰囲気を知り、中学校入学後、スムーズに学校生活が始められるように、小学校と中学校が連携を図って実施しているものです。

「授業体験」では、真剣な表情で先生方の話を聞き、一人で課題に取り組んだり、友達と話し合ったりしていました。「部活動体験」では、生徒会の中学生の案内で活動中の部活動を見学していました。中学校入学に向けて、心の準備も整ってきたことでしょう。



部活ガンバッテマス！！

大久野中学校

野球部

大久野中学校野球部は現在、2年生3名、1年生4名の計7名で活動しています。試合をするのに十分な人数はいませんが、他の部活から助っ人を借りながら練習試合や大会に臨んでいます。現在所属している部員は全員入部してきたときは初心者でしたが、日々の練習を積み重ねてきたことで、少しずつ実力をつけてきています。

4月以降、新入部員をたくさん勧誘し、部員一丸となり、公式戦一勝を目指し頑張っていきたいと思っています。



大久野中学校

パソコン部

パソコン部は現在2年生3名、1年生6名の計9名で活動しています。主な活動内容はパソコン検定を取得するための練習です。将来に役立つ資格なので、みんな意欲的に取り組んでいます。

検定がない月はプログラミングや電子工作の基礎を学ぶために、ゲームやロボット作成にも取り組んでいます。他にも好きなアニメのイラストを描いたり、大久野中学校のHP用の部活の紹介ページを作成する生徒もいます。今後も様々な創作活動を通して全力で楽しみながら学びます。

昨年の夏休みには株式会社O



体験の様子
ドローン
集写真
撮影
(ドローンによる)



RSOが企画するドローン体験会に参加しました。集写真はその撮影したものです。ご参加いただいた地域の皆様、ありがとうございました。

平井中学校

卓球部

僕たち平井中学校卓球部は、2年生11名、1年生6名、合計17名で日々活動しています。活動場所の4階の多目的ホールは、あまりスペースが広くなくて、6台の卓球台を出すのがギリギリですが、狭い中でもみんな頑張っています。

1学年上の先輩がすごく強かったため、先輩たちを目標に日々活動しています。

普段の練習では、基本練習、多級練習、ゲーム練習を中心に取り組み、土曜日はそれに加えて発展練習やトレーニング、ラニングをしています。

公式戦では、ブロック大会新人戦で団体5位。都大会個人戦

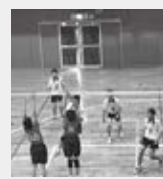


で代表2名が初戦を突破しました。今後も大会や練習試合がたくさんあるので、目標を持って頑張っていきたいです。応援よろしくお願いします。

平井中学校

男子バレーボール部

平井中学校男子バレーボール部は2年生7人という少ない人数の中、顧問の先生を中心に、OBや地域の多くの方の指導をいただいで練習をしています。毎日の練習は基本練習から始まり、サーブやスパイクの練習の後、チーム練習を行っています。僕たちは先輩がいなかったため入部当初から試合に出ていました。最初は上級生相手に負けてばかりでしたが2年生になって少しずつ大会や練習試合で結果を残すことができました。昨年10月に行われた8ブロック新人大会では準優勝を果たし念願の都大会出場をつかみ取りました。一人一人が確実に力をつけています。



平井中学校男子バレーボール部はかつて東京都有数の強豪校でした。そんな先輩方に近づくことが当面の目標です。先日は全国大会常連の強豪校とも練習試合を行い善戦するなど、確かな手ごたえを感じています。来年は僕たちも3年生になり中学校最後の大会がやってきます。悔いのないよう毎日の練習を頑張っていきたいと思っています。





「冬のおはなし会」を開催しました!

昨年(2017年)の12月19日(火)〜21日(木)に、幼児・児童を対象に「冬のおはなし会」を開催しました。

児童対象の日にやったマジックでは、目をまん丸にして驚いている子や、マジックを見たくて2日間来てくれた子もいました。

幼児対象では、とてもたくさん来てくださり、部屋が狭く感じるほど賑わいました。みんなで歌を歌ったり、いつもと



は違う大型絵本を観たりと楽しいひと時を過ごしました。

2018本屋大賞をみんなで見たいませんか!

2018年本屋大賞にノミネートされた10作品が決まりました!

みんなで10作品の中から、どの本が大賞を取るか予想してみませんか?

図書館入口を入った右側のコーナーに、ノミネートされた10作品を紹介しています。本を読んでも、読んでいなくても、ぜひ投票してみてください! 予想的中者の方全員に、「図書館バッグ」をプレゼントします。

投票期間は、4月8日(日)までです。昨年は、みごと3名の方が大賞を当てました。今年も、何名の方が予想的中させるでしょうか...。結果は4月13日(金)に図書館に掲示します!

本屋大賞ノミネート 10 作品	
①『AX』	伊坂 幸太郎 (著)
②『かがみの孤城』	辻村 深月 (著)
③『キラキラ共和国』	小川 糸 (著)
④『崩れる脳を抱きしめて』	知念 実希人 (著)
⑤『屍人荘の殺人』	今村 昌弘 (著)
⑥『騙し絵の牙』	塩田 武士 (著)
⑦『たゆたえども沈まず』	原田 マハ (著)
⑧『盤上の向日葵』	柚月 裕子 (著)
⑨『百貨の魔法』	村山 早紀 (著)
⑩『星の子』	今村 夏子 (著)

※本屋大賞とは...

本屋大賞は書店員の投票だけで選ばれる賞です。過去一年の間、書店員自身も自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票するものです。

幼児コーナーに「絵本キルト」が展示されています!

図書館で絵本を探して、「いいなあ」と思うページを『絵本キルト』として作って持つてきてくださっている日の出町在住の近藤百合子さん。

洋服を作るのが趣味だった近藤さんが、そのときに出る余った生地を何かに使えないかと思つたことが、パッチワークキルトを始めたきっかけだそうです。

2012年からスタートして、24点も



の作品を図書館に飾ってくださいました。これまでの作品を幼児コーナーに展示しています。

定期的に展示する作品を変えていきますので、図書館にお越しの際は、ぜひ幼児コーナーをのぞいてみてください。

10年ぶりの改訂新版『広辞苑』!

一九五五年に初版が刊行され六〇年余が経ち、このたび、一〇年ぶりの改訂新版となる第七版が刊行されました。

「朝ドラ」、「加齢臭」、「ゲリラ豪雨」、「永六輔」、「東京スカイツリー」など、新たに一万項目が追加されました。

世の中の動きにともない、言葉の意味も変化していきます。

今、話題の「パンダ」という項目でも、二版から登場し、三版、四版、六版、そして今回の七版では、すべて書かれている内容が違っています。

「さわりだけ聞かせる」なら作品のどの部分?

「噴飯もの」はどういうことについて言いますか?

本来の意味を確認してみると、自分が思っている使い方とは違っているかもしれません。

『広辞苑』、読めば読むほど実はおもしろい。ぜひ、中を開いてみてください。



平成30年成人式

平成30年日の出町成人式が1月8日（月・祝日）イオンモール日の出（イオンホール）にて挙行され、新たに158名（男性98名・女性60名）の方が成人を迎えられました。

第1部の式典では、町長の式辞、来賓の祝辞の後、新成人者を代表して中矢匠さんから「誓いの言葉」が力強く述べられました。

第2部の講演会では、プロ野球コー

チ 阿波野秀幸さんから、大人の仲間入りをした新成人へ、「何事にも挑戦をいただきました。」

式典終了後も、久しぶりに再会した仲間たちの笑顔がいつまでも溢れていました。

今後、様々な困難にぶつかる事があっても、社会の一員として責任を持ち、一歩一歩確実に人生を歩み続けていくことを願います。



みんなで繋いだ擲!!

秋流子ども体験塾小中学生駅伝大会が開催されました

平成29年12月9日（土）に「秋流子ども体験塾小中学生駅伝大会」が、都立秋留台公園陸上競技場において盛大に開催されました。

日の出町からは大久野小学校・本宿小学校・平井小学校から12チーム、大久野中学校・平井中学校から7チーム

参加し、小学生女子の部で大久野小学校「大久野小女子A」本宿小学校「本宿ブルーヴェイクトリー」がそれぞれ5位、6位に入賞、中学生男子の部で大久野中学校「大久野A」が6位に入賞しました。

